

第112期 報告書

2022年6月1日～2023年5月31日



深創

— しんこう —

企業理念

当社グループは、『伝統、それは継続的な開拓の歴史である』との認識のもと、お客さまの満足や喜びを第一に考えた新しい付加価値を提案し、豊かな暮らしと文化に貢献してまいります。

私たちが生み出す付加価値は、伝統と革新の融合によって生まれます。

故(ふる)きを温(たず)ね、新しきを知る——。温故知新の精神を具現し続けることで、お客さまに安心感を提供し、更なる高みを目指していくことができると考えています。温故知新とは、小津グループが大切にしている企業理念を表す言葉です。

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに第112期(2022年6月1日～2023年5月31日)報告書をお届けするにあたりまして、謹んでご挨拶申し上げます。

当期における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症対策の緩和により経済活動の正常化が進んだものの、不安定な国際情勢や原材料価格の高騰等により、国内経済の先行きは不透明なものとなっております。

このような状況のもと、当社グループでは、「中期経営計画2024(Leap into the Innovation)」で掲げる『紙と不織布』の技術力を基盤に、製造機能を拡充した『価値創造企業』への飛躍を実現すべく、営業活動を実践してまいりました。

当社グループの企業理念は前頁に掲げておりましてであり、370年続く当社の伝統と「のれん」に込めた思いは、今後も大切にしていきたいと思っております。しかしながら、当社グループは、伝統を継承しながら一方で「変わっていくことを良しとする」老舗企業です。時代の変化に対応し、自らを変えてきたことが、当社グループが今日まで存続できている理由だと考えております。

当社を取り巻く環境は厳しいものの、中期経営計画で掲げる事業像を目指し、売上増強、収益確保のため、営業力強化等、戦略性を優先した予算運営を実施してまいります。

今後も当社グループは、経営環境の変化に迅速に対応しつつ、中長期的な経営戦略に基づき経営資源の最適な配分を行い、企業価値の向上に全力で邁進すると

もに、社会環境や安全性に十分配慮し、コーポレートガバナンスの充実に取り組んでまいります。



代表取締役会長
兼 社長執行役員 **今枝英治**

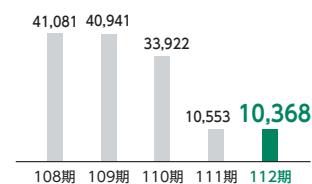
売上高 **103億68**百万円

営業利益 **4億58**百万円

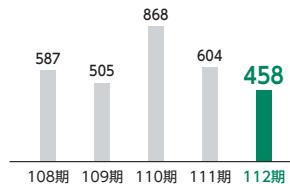
経常利益 **5億90**百万円

親会社株主に帰属する
当期純利益 **3億83**百万円

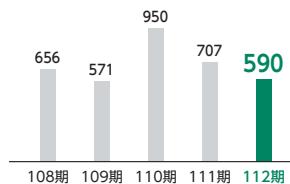
■ 売上高 (百万円)



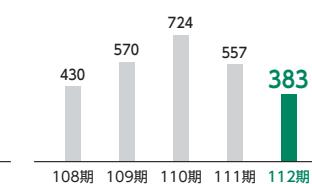
■ 営業利益 (百万円)



■ 経常利益 (百万円)



■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



■ 配当について

当期における配当につきましては、

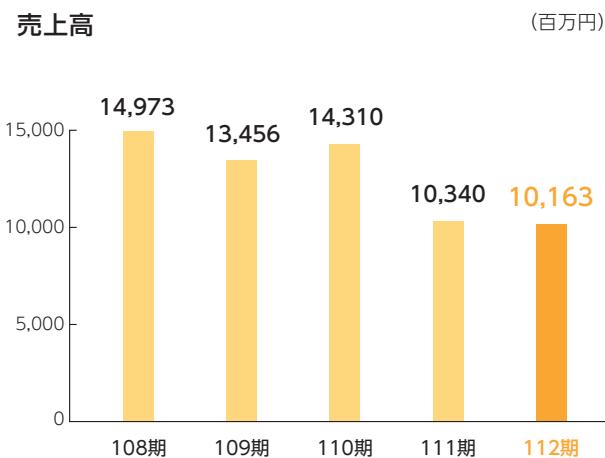
1株当たり 25円 とさせていただきます。

※注1 第110期において、アズフィット㈱の株式の80%を譲渡し、同社を連結子会社
※注2 「収益認識に関する会計基準」等を第111期の期首から適用しております。

から持分法適用会社へ変更したため、売上高が減少しております。

不織布事業

売上高 **101億63**百万円



エレクトロニクス分野では、テレワーク需要の収束、中国経済の混乱、半導体不足の影響から国内販売が伸び悩みました。また、海外においては、円安の恩恵があったものの、下期以降、工場稼働率が低下したため、前期に比べ、売上高、利益面とも微減となりました。

メディカル分野では、新型コロナウイルス感染症対策の衛生材料が堅調推移したものの、マスク需要が減退したため、前期に比べ、売上高、利益面とも微減となりました。

コスメティック分野では、国内販売、東アジア市場向けの販売とも低調推移したため、売上高、利益面とも前期を下回りました。

除染関連分野につきましては、国内電力会社等に向けての販売活動を継続して実施いたしましたが、当期の採用実績が少なく、売上高、利益面とも前期を下回りました。

子会社の状況としましては、小津(上海)貿易有限公司では、中国政府の新型コロナウイルス感染症政策による社会的・経済的混乱等の影響を受け、利益面は前期を下回りました。

ウエットティッシュ等の製造販売を営む株式会社ディプロでは、原材料価格高騰の影響はあるものの、前年の新型コロナウイルス感染症拡大による需要増からの反動減より徐々に回復傾向を示し、売上高、利益面とも前期を上回りました。

アグリ分野を担う日本プラントシーダー株式会社では、国内外ともに販売が伸び悩んだため、売上高、利益面とも前期を下回りました。

Topics | 執行役員制度の導入

2023年6月1日付で執行役員制度を導入いたしました。

導入の目的は、取締役会から執行役員へ権限移譲を行い、監督と業務執行を分離することにより、「意思決定の迅速化」、「役割と責任の明確化」、「監督機能の強化と経営の透明性確保による経営体制の最適化」および「次世代経営層の育成促進」を行うことにより、企業価値を向上させることにあります。

これにより、新たに立野智之、柴崎治の2名が執行役員に就任し、経営陣に加わりました。



グループ会社の状況

(2023年5月31日現在)



※1 子会社で非連結・持分法非適用会社

※2 関連会社で持分法適用会社

株式の状況/会社概要

(2023年5月31日現在)

発行可能株式総数 25,000,000株
発行済株式の総数 8,435,225株
株主数 12,004名

創業 1653年(承応2年)
設立 1939年12月6日
資本金 13億2,221万円
従業員数 97名

事業内容 不織布(エレクトロニクス用、
メディカル用、コスメティック用、
産業資材用)、洋紙・紙製品などの
国内販売・加工、輸出入



大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社小津商店	2,456,776	29.26
小津取引先持株会	275,900	3.28
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	259,700	3.09
日本製紙クレシア株式会社	96,300	1.14
橋爪 義夫	81,977	0.97
株式会社静岡銀行	69,800	0.83
植田 真理子	68,411	0.81
田中 寛子	67,564	0.80
川上 勢津子	66,360	0.79
田中 進	61,600	0.73

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

事業所

本社 東京都中央区日本橋本町三丁目6番2号
〒103-8435 TEL 03-3661-9400(代表)
大阪支店

物流センター

埼玉物流センター

海外事業所

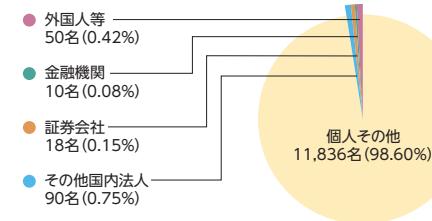
シンガポール支店

役員

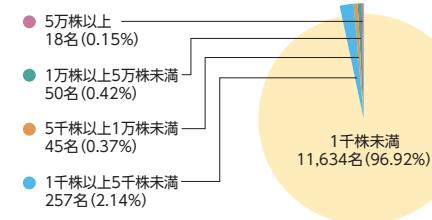
2023年8月29日現在

代表取締役 会長 兼社長執行役員	今 枝 英 治
代表取締役 副社長執行役員	河 田 邦 雄
取締役 兼 上席執行役員	村 尾 茂
取締役 兼 上席執行役員	三 崎 剛 志
社 外 取 締 役	穴 田 信 次
社 外 取 締 役	山 下 俊 史
社 外 取 締 役	阿 部 光 伸
常 勤 監 査 役	近 藤 聡
監 査 役	稲 葉 敏 和
社 外 監 査 役	深 山 徹
社 外 監 査 役	山 本 千 鶴 子

株式の所有者別状況(株主数)



株式の所有数別状況(株主数)



Topics | 日本プラントシーダー(株) 東北営業所開設

アグリ分野を担う日本プラントシーダー(株)は、昨年11月に東北営業所を開設いたしました。同営業所は6つの営業所内で最大規模の敷地面積を誇り、最も多くのシーダーマシンの加工機を所有しております。そのため、落花生やトウモロコシなどの大粒子からケイトウなど花卉の小さな種まで、サイズや形にかぎることなく、お客さまニーズに合ったシーダーテープの加工が可能です。

所在地である青森県はシーダー農法に適した根菜類の作付けが多い土地柄です。今後、地域密着型の営業活動により力を入れ、企業理念である「日本農業の省力化」に貢献できるよう努めてまいります。



株主情報

■ 株主メモ

事業年度	6月1日～翌年5月31日
剰余金の配当基準日	5月31日 (中間配当を行う場合は11月30日)
定時株主総会	毎年8月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告(https://www.ozu.co.jp/) ただし、やむを得ない事由によって、 電子公告による公告をすることが できない場合には、日本経済新聞に 掲載して行います。

	証券会社等に口座を お持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の 証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主 配当金受取り方法 の変更等)		みずほ信託銀行 本店および全国各支店 *トラストラウンジではお取扱い できませんのでご了承ください。
未払配当金の お支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店	
ご注意	支払明細発行については、右の 「特別口座の場合」の郵便物 送付先・電話お問合せ先・各種 手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取 以外の株式売買はできません。証券 会社等に口座を開設し、株式の振替 手続を行っていただく必要があります。

■ 株主優待制度のご案内 株主優待制度について

① 株主優待の方法

毎年5月31日現在の株主名簿に
記載された1単元(100株)以上
保有の株主さまに対し、次の基
準により贈呈いたします。

② 優待内容

100株以上	クオ・カード 1,000円
200株以上	ティッシュペーパー、 トイレットペーパー詰合せ 2,700円相当
500株以上	ティッシュペーパー、 トイレットペーパー詰合せ 5,500円相当



③ 贈呈時期

定時株主総会后に
発送いたします。